



取材に協力してくれた「みゆき & オートルズ」の演奏に耳を傾ける施設の利用者の皆さん
代表の古閑さん

も組み込まれています。「利用者の方々は、月に1度のお2人の出演を大変楽しみにしておられます」と同施設代表の古閑敬幸さんは話します。

松本さんは、「大好きな音楽を通じて、たくさんの方に喜んでもらえるのは幸せなことです」と言います。自宅でピアノ教室を開きながら、家事に演奏活動に、そして町の主任児童委員を務めるなど大忙しの松本さんですが、「日々を楽しみながら送る、それが元気の秘訣です」と言って笑顔をほころばせました。

寺迫地区から寺中方面に向かう手前の下寺中灰塚地区に、評判のパン教室があります。主宰者の上村豊美さんの自宅のダイニングキッチンには、香ばしいパンの匂いが漂います。

7クラスある生徒さんたちが月に1度、和気あいあいとパン作りを学んでいます。その日のクラスのレシピはブリオッシュ・サレ。オリーブ、ベーコン、チーズなどの食材をふんだんに使った食事パンです。パン生地を発酵して焼き上げるまでの時間は、皆さんでティータイムを楽しみます。テーブルには

笑顔ほころぶパン教室



パン教室で焼かれたブリオッシュ・サレ。具材の風味と小麦の香ばしさが絶妙です

いつもニコニコと笑顔が絶えない上村さんは、料理上手としても知られています

「ここに来るのが楽しみです」と惣領2町内の荒木征子さんと、「先生に教えてもらったパンやワッフルは孫の好物です」と、惣領3町内の福永さゆりさんが笑顔をのぞかせます。なかなかの時間に包まれる上村さんのパン教室は、生徒さんにとって癒やしの場所のようです。

上村さんは毎朝5時に起き、家族の朝食と高校生のお孫さんのお弁当を作ります。「最近、お弁当をインスタにアップしています。自分のモチベーションを上げるためにね」と上村さんは言っていて、お茶目に笑いました。

上村さんお手製のケーキやサラダ、コーヒーが用意されていました。



パン教室の皆さん。左から福永さん、亀川優子さん、荒木さん、永延千佐子さん

散歩の終わりに

寺迫地区の丘にたたずむ木山城跡公園の桜も、艶やかな満開の姿から、新緑に移り変わりました。マスクを外した人の姿も見られるようになり、コロナ禍から少しずつ解放されているのではないのでしょうか。県道熊本高森線の道路拡幅工事も着々と進み、役場の新庁舎も完成を迎えました。さあ私たちも顔を上げて、これから元気に「わがまち散歩」を楽しみましょう。

